

ようこそMATSUURAへ！

第20回マツカイ市青少年使節団来市

7月3日から9日までの7日間、姉妹都市オーストラリア・マツカイ市から20回目となるマツカイ市青少年使節団（高校生16人、引率2人）が本市を訪れました。滞在期間中は、市民宅にホームステイをしながら、学校訪問等を通して市民との交流を深めました。

青少年使節団の主なスケジュール

7月3日

夕方、松浦市役所に到着。ホストファミリーと対面しました。



7月4日

上志佐保育所では、園児たちの太鼓の演奏で歓迎を受け、一緒に踊りや七夕の飾り付けをしました。

青島小中学校では、小学生と習字、フルーツバスケットを行い、中学生に島内を案内してもらいました。



7月8日

電源開発（株）松浦火力発電所を訪問。姉妹都市提携のきっかけとなった発電所の施設を見学しました。夕方、送別式で団員一人ひとりが感想を述べ、手作りの団扇をホストファミリーにプレゼントしました。



7月5日

松浦高校では、1年生の皆さんとバスケットボールをしたり、グループに分かれて自己紹介をしたりしました。午後からは有田で絵付けを行い、祐徳稲荷神社を参拝しました。



また夕方は、交流会でホストファミリーや、今年マツカイ市を訪問する松浦市青少年親善使節団の皆さんとゲームやダンスなどで楽しいひと時を過ごしました。

7月6日・7日

ホストファミリーと自由行動、各団員はホストファミリーと特別な思い出を作りました。

7月9日

団員は、ホストファミリーとの別れを惜しみながら、松浦を後にしました。

